

ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社
(以下「ディズニー」という)

第三回ディズニージュニア放送番組審議会

議事録

- 開催日時 : 2013年04月19日(金) 17:00~17:30
開催場所 : 東京都港区麻布台 2-4-5
ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社
テレビジョン部門オフィス
スタジオ・ディズニー会議室
- 在任審議委員数 : 7
出席審議委員数 : 5
出席審議委員氏名 : 阿部 京子
木下 美子
戸田 奈津子
前田 耕作
山田 顕喜
- その他、ディズニ : 編成部門担当者5名
ーからの出席者

- 議案**
- 1) ディズニージュニアの番組編成・改編について
 - 2) ディズニージュニア放送番組について
(下記の番組については、本会議に先立ち、各審議委員にDVDを送付した。)
・「ちいさなプリンセス ソフィア」

審議の概要

1) ディズニージュニアの番組編成について

ディズニー・ジュニアの概要について説明がされ、下記のとおり意見交換が行われた。

(以下●印 審議委員からの意見及び質問、○印 ディズニーからの出席者の回答)

- ディズニージュニアは、まだ大々的な改編はしていないが、毎月2, 3つの特別編成をしている。新番組としては、4月からは『ママ・ミラベルのムービータイム』を放送開始。
- このディズニージュニアを立ち上げてから、ディズニー・チャンネルのほ

うの未就学児童による視聴率も上がってきている。ディズニージュニア自体も徐々に浸透していくにつれて、相乗効果が出る傾向にある。視聴可能世帯数の増加も期待できる。

2) ディズニー・ジュニア放送番組について

ディズニー・ジュニア放送番組について各委員より意見交換が行われた。

(以下●印 審議委員からの意見及び質問、○印 ディズニーからの出席者の回答)

『ちいさなプリンセス ソフィア』について：

- 魔法の国エンチャンシアに暮らす普通の女の子ソフィアは、ある日、靴屋で働く彼女の母親が、国王と結婚したことをきっかけに、王族の一人となる。ソフィアは突然プリンセスになったことに戸惑うが、新しい義理の兄弟や動物、シンデレラたちの力を借りて、プリンセスとして成長していく姿を描いている。
- キャラクターがとても可愛くて、女の子だったら絶対に共感すると思う。挿入歌も日本語吹き替えとなっているので、ぜひ原語でも聞きたい。字幕を付ける等はできないのか？
- 中・高校生の子供たちも、歌を英語で聞きたがっていた。最近、幼稚園から英語を習う子もいる。音楽がとても素晴らしいので、日本語に吹き替えるときには、このリズムを上手く活かしてほしいと感じた。
- 作品としては、これを1話見ただけでも非常に期待が持てると感じた。ディズニーらしさが表れており、非常に良い。
- 子供たちの外国に対する憧れ、ファンタジーといったものが刷り込まれていく。ロマンのようなものを感じる。
- 大人が見ても懐かしく感じる。私たちの世代が「白雪姫」を見て、ときめいた感じを思い出す。
- 動物たちが擬人化されていて、子供たちに印象が強く、内容にも入り込みやすい。
- いじめなど陰険さがなく、さっぱりしていてちょうど良い。
- 作品の内容が、今の日本の学校や家庭では教えられないテーマを扱っている(親の再婚、ステップ・ファミリーについて)。この点がしっかり伝えられていて、すごく良いと思う。学校などでも見せたい。

以上をもって本会議は、議案の審議を終了したので17:30に閉会した。

上記の議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、本議事録を作成する。